

◆科目名:英文法

◆曜限:火曜1限(17:30-18:55)

◆担当者:石井 透

◆授業内容

生成文法理論では、母国語話者が自分が言いたいことを言うことが出来、他人が言おうとしていることを理解することができるのは、精神／脳の中に無意識的ながらも母国語に関する知識を持っているおかげであると考えています。母国語話者の言語に関する知識は、音に関する知識、語に関する知識、統語(一般的な用法での「文法」に当たる)に関する知識、そして意味に関する知識から成っていますが、このクラスでは、その中で特に統語と意味に関する知識に焦点を当てます。クラスではまず、「英語学とは何?」について概観します。そして、英語の様々な具体的な統語・意味現象を見ながら、統語論・意味論の基本的概念を少しずつ身に付けていきます。さらに、卒論のテーマ選びの手助けとなるように、テキストでの分析でさらに発展できる点の指摘も行います。

このクラスで扱う内容は、徐々に蓄積されそして累進的に専門的になっていきます。従って、テキストの指定箇所は、必ず授業に来る前に各自で読んで下さい。重要な内容を見落としたり理解不足のままですと、その後のクラスの内容が理解できなくなります。

◆授業計画

<前期>

1. (4.12) ガイダンス
2. (4.19) 英語学とは何?(1)  
テキスト:1章(1ページから5ページ)
3. (4.26) 英語学とは何?(2)
4. (5.10) 文の構造  
テキスト:2. 1(6ページから10ページ)
5. (5.17) 句の構造  
テキスト:2. 2(10ページから12ページ)
6. (5.24) Xバー理論(1)  
テキスト:2. 3(13ページから21ページ)
7. (5.31) Xバー理論(2)
8. (6.7) 節の構造  
テキスト:2. 4(22ページから26ページ)
9. (6.14) 複文の構造  
テキスト:2. 5(26ページから28ページ)
10. (6.21) 抽象的な構造  
テキスト:3. 1(29ページから33ページ)
11. (6.28) 文法操作の性質(1):構造依存  
テキスト:3. 2(33ページから38ページ)
12. (7.5) 文法操作の性質(2):繰り上げ  
テキスト:3. 2(38ページから42ページ)
13. (7.12) 予備日
14. (7.19) 前期期末試験

<後期>

1. (9.20) 島の制約  
テキスト:3. 3(43ページから48ページ)
2. (9.27) 助動詞の振る舞い(1)  
テキスト:3. 4(48ページから56ページ)
3. (10.4) 助動詞の振る舞い(2)
4. (10.11) 統語論の復習
5. (10.18) 意味の成分分析  
テキスト:6. 1(110ページから113ページ)
6. (10.25) 動詞の成分分析  
テキスト:6. 2(113ページから118ページ)

7. (11.8) 成分分析の不足を補う  
テキスト: 6. 3 (118ページから123ページ)
8. (11.15) 意味役割(1): 意味役割の種類・意味役割と意味成分  
テキスト: 6. 4 (123ページから126ページ)
9. (11.29) 意味役割(2): 意味役割と統語現象  
テキスト: 6. 4 (126ページから130ページ)
10. (12.6) 照応形の解釈  
テキスト: 6. 5 (130ページから137ページ)
11. (12.13) 意味論の復習
12. (12.20) 予備日
13. (1.10) 後期期末試験

◆テキスト: 中島平三(著)「ファンダメンタル英語学」 ひつじ書房

◆宿題

テキストの各節の最後に付いている練習問題からいくつかを選んで宿題として課します。宿題の提出期限は、授業開始時とします。15分以上遅れた場合には受理しません。但し、1年間で3日間の Days of Grace を設けます。Days of Grace とは、クラスの中での提出物の提出期限を合わせて3日だけ伸ばせるというものです。3つの提出物の提出期限をそれぞれ1日ずつ伸ばすために使うこともできますし、ひとつの提出物の提出期限を3日遅らせることに使うこともできます。(注意: 15分以上提出が遅れた場合には、1日遅れとなります。)

◆期末試験

クラスで扱った内容がその範囲となります。多岐選択式及び短答式の知識に関する問題と、言語分析问题(その中にはテキストの練習問題と同型式の問題が含まれる)が出題されます。

◆出席

欠席届のある部活動・実習等による欠席を含めて、年間6回以上欠席した受講生には、単位を認定しません。なお病気等やむを得ない理由で長期にわたり欠席する際には、必ず事前に相談して下さい。

◆遅刻: 15分以上の遅刻(17:45以降の入室)は欠席とします。

◆成績評価

出席 5%(欠席届なしに1回欠席するごとにマイナス1%)、発表点 15%、宿題 30%、前期期末試験 25%、後期期末試験 25%